

「住吉の語り部となりたい」 シリーズ第19回

料亭つたも主人・深田正雄

2012年10月24日

歩いて楽しい栄の活性化の起爆剤、栄ミナミ音楽祭

2006年12月27日栄ミナミ文化村フォーラムのリーダー3人が急遽、東山公園近くのファミリーレストランに集合、「勉強会・検討会ばかりでは何も変わらない、翌年5月にミュージックイベントをして活気づけよう！」株式会社ゲインの藤井英明は企画・地元との調整、運営・アーティスト手配はサンデーフォークの桑原宏司、資金調達は株式会社I&Qアドバタイジングの藤井一彦が責任をもってやろうと意気投合したのがキッカケです。

同じ頃、栄2-3丁目の町内連合「栄中部を住み良くする会」では違法風俗営業、カジノ、悪質な客引き、不法看板など多くの課題とともに、名古屋駅前的大手資本による大規模な開発、そして、翌年3月にミッドランドビル開業で栄からお客様がいなくなってしまうのではないかと脅威を感じておりました。同会では世代の交代とともに具体的なイベントを通じてコミュニティが一体化できないか、検討しているとき「啐啄同時」卵の中から地元、殻の外からよそ者（文化村フォーラム）が呼応して生まれた「栄ミナミ地域活性化協議会」による栄ミナミ音楽祭ゼロ回を2007年5月12-13日に実施、大盛況となりました。

以来、今年は6回目、毎年スケールアップして5月12-13日には大須地区も加わり41会場で250以上のアーティストが参加して20万人以上の人々にNagoya Music Dayを楽しんでいただきました。また、本格的に再開した南大津通り歩行者天国とストリートライブが連動した日曜日は24万人の人出でホコテンが賑わいました。

矢場公園では栄地域の仲間がともに動いて8月第1週末「盆踊り@GOGO」、冬には屋外アイススケートリンク「ナゴリン」そして、昨年10月には名古屋グルメ選手権「NAGO-1グランプリ」を初めて開催しております。

先週末には第2回NAGO-1が盛会に終了、なんと「蔦茂・わらび餅」が1801票獲得、グランプリ第3位の栄誉に輝きました。

11月3-4日シネマキャラバンによる矢場公園での屋外映画上映も企画しており50年前には10館以上あった「映画の町・栄」を復活したく思っています。

今後は栄ミナミだけではなく、安心で安全歩いて楽しい街づくりを周辺にも働きかけたいと思っております。ご期待下さい。

栄ミナミ音楽祭の軌跡：

開催は5月第2週の週末土曜日曜、栄ミナミ地区
会場数、アーティスト数、メインゲスト、動員数など
<http://www.sakaeminami.com/ongakusai/>

- 第1回（ゼロ回）2007年5月12-13日 14会場 参加アーティスト100組
メインキャラクター；柳ジョージ、嘉門達夫
来場者数 75,000人
- 第2回 2008年5月10-11日 22会場 参加アーティスト120組
メインキャラクター；根本要(スターダストレビュー)、ジェロ
来場者数 90,000人
- 第3回 2009年5月12-13日 24会場 参加アーティスト120組
メインキャラクター；宮沢和史（THE BOOM）、JAYWALK
来場者数 130,000人
- 第4回 2010年5月8-9日 27会場 参加アーティスト150組
メインキャラクター；杉山清貴、押尾コータロー、嘉門達夫
来場者数 150,000人
- 第5回 2011年5月14-15日 28会場 参加アーティスト174組
メインキャラクター；鈴木雅之、南佳孝、BREAD&BUTTER
来場者数 150,000人
- 第6回 2012年5月12-13日 大須を含む41会場 参加アーティスト250組
メインキャラクター；鈴木聖美、上田正樹、小柳ゆき
来場者数 200,000人

栄ミナミ地域活性化協議会 会長・深田正雄

写真：2012年・第6回会場でのスナップ

メイン会場矢場公園会場風景 2枚

開会式 河村市長とともにステージにて

アーティスト鈴木聖さんを囲んで：

左より：白瀧正人、藤井一彦、桑原宏司、鈴木さん、深田、大須商店街連盟
会長・今井富雄

